

リベリア・シエラレオネ・コートジボワール



- 1991年 反政府勢力の蜂起
- 1992年 軍事クーデタ
- 1997年 軍事クーデタ、大統領亡命
- 1999年 国連PKO(UNAMSIL)設置
- 2002年 国家非常事態の終了宣言
- 2007年 大統領選挙実施

→平和の定着が課題



- 1989年 内戦勃発
- 2002年 反政府勢力の蜂起
- 2003年 反政府勢力による首都への侵攻、テイラー大統領亡命、包括和平合意締結
- 国連PKO(UNMIL)設置
- 2005年 大統領選挙実施

→平和の定着が課題

- 2001年 クーデタ未遂
- 2002年 一部兵士による騒擾事件
- 北部・西部を掌握し内戦化
- 2003年 和平合意成立
- 2004年 国連PKO(UNOCI)設置
- 政府軍の反政府軍攻撃
- 2007年 和平プロセス進展に関するワガドゥグ合意成立

→残る紛争の火種

紛争再発防止、平和の定着に向けた地域的な取組が不可欠